

**目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域包括ケアが推進されている現状から、職員が地域に出て、認知症の理解ならびに、認知症グループホームについての理解を得る。	地域の集会所で認知症の研修会等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の学習会を行う。</li> <li>・職員の代表が認知症の研修会等を行う。</li> <li>・認知症の研修会等の反省をする。</li> </ul>	12ヶ月
2	35	夜間の火災及び行方不明者の捜索など、職員の緊急招集が滞りなくできるか課題である。	夜間の緊急連絡網訓練を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急連絡網を整備する。</li> <li>・夜間の緊急連絡網訓練を実施する。</li> <li>・夜間の緊急連絡網訓練実施の反省をする。</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。